

「深く知りたい×れきはく＝なるほど∞」 歴博の活動内容の紹介

実物を見て、触れて、体験して学べる **特別授業(館内利用)・出前授業**

実物を見て、タブレットで学べる **オンライン授業**

岐阜市歴博には、小中学校における社会科の学習等に活用できる資料や学芸員などの人材が豊富にあります。毎年、市内外、県外から多くの学校が来館されます。(昨年度の学校利用：特別講座・出前授業 75校 オンライン授業 41校)

先生方の教材研究や授業準備にかかる負担の軽減や子どもたちの「なるほど」もっと探究したい」という声が増えることに貢献できたらと思います。是非、ご活用下さい。授業内容の詳細は、学校の要望に応じて、先生方と一緒に計画をします。まずは、ご連絡ください。

*学年、学級、グループ単位など、ご要望に応じて行います。オンライン授業の場合、一場面の活用する短時間でも構いません。対象教科を記載しましたが、教科横断的な学習としてもご活用下さい。(問い合わせ:岐阜市歴史博物館 265-0010 担当 井手)

<R4 歴博開催の展覧会に合わせた授業>

時期	展覧会	授業の内容	参考例 「单元名」(対象学年・教科)
6/4～ 6/26	博物館で旅気分!! -江戸時代の旅行ブーム	「楽しい「旅」はいつから?」 江戸時代は、レジャーとしての旅の萌芽が芽生えた時代です。「旅」というテーマを切り口に江戸時代がどういった社会だったのだろう。五街道の整備や浮世絵などの展示資料をもとに探っていきます。	・「町人の文化と新しい学問」(小6:社会) ・浮世絵の活用(図工) ・当時の岐阜市を示す資料を利用した地域学習(総合的な学習時間)
9/17～ 10/30	美濃の名刹 立政寺の寺宝 -古文書と仏画の世界	「だれが立政寺を保護したのだろう?」 岐阜市西荘にある立政寺は、南北朝時代に天皇にゆかりのある勅願寺として創建されました。室町時代以降は、天皇や公家、近在の領主たち、さらに織田信長、豊臣秀吉、徳川将軍家から守られたり、寄進されたりしながら寺院は営まれました。立政寺の寺宝を展覧しながら、岐阜の歴史の一端を紐解きます。	・「戦国の世から天下統一へ」(小6:社会) ・「江戸幕府と政治の安定」(小6:社会) ・市橋庄(現在:岐阜市西部、市橋)近隣における地域学習(総合的な学習時間)
11/23～ 3/5	ちょっと昔の道具たち	「道具がうつりかわると、くらしはどう変わる?」 むかしの様子を再現した展示室からクイズを交え探ります。	・「市の様子と人々のくらしのうつりかわり」(小3:社会)
12/2, 3, 16, 17	たぬきの糸車	「破れ障子の向こうには・・・」 破れ障子の向こうから「キーカラカラ。キークルクル。」という音が聞こえてきます。覗くと、おかみさんが糸車を回しています。耳を澄ますと、おかみさんの声が聞こえます。さあ、「たぬきさん」になって、おかみさんと話をしよう。	・「たぬきの糸車」(小1:国語)

<R4 歴博常設展示資料に関わった授業>

時期	対象学年	授業の内容	参考例 「单元名」(対象学年・教科)
6月～ 10月	小学4年以上	「これぞ、岐阜が誇る伝統工芸～岐阜和傘・岐阜提灯・岐阜団扇」 岐阜の伝統工芸は、なぜ、美しいのでしょうか。岐阜の伝統工芸の美しさの理由にせまります。岐阜の伝統工芸のよさを感じてみましょう。	・「世界にはこる和紙」(小4:国語) ・「きょう土の伝統・文化と先人たち」(小4:社会)、 ・地域探検(総合的な学習時間)
7月～ 9月	小学6年以上	「木簡は昔のストーリーを教えてくれる」 *他に「石器」「縄文土器」「古墳」「仏鉢」などに置き換えることができます 教科書でもおなじみの「木簡」。そもそも、木簡とは?木簡には字が書かれていますが、何が書かれているのでしょうか?木簡を見ることを通して、古代の人々のくらしについてせまります。	・「文字の歴史」(小6:書写) ・「縄文のムラから古墳のクニへ」～(小6:社会) ・地域探検(総合的な学習の時間)
10/8～ 11/23	小学6年以上	「そこから何がわかる?～屏風をよく観察しよう」 教科書の資料でもおなじみの屏風。歴博には、「長篠合戦図屏風」や「南蛮屏風」があります。屏風は、当時の人々に関する様々な情報を伝えます。屏風を見るポイントは、よく観察すること。そこから何が分かるのかを楽しみましょう。	・「戦国の世から天下統一へ」(小6:社会) ・地域探検(総合的な学習の時間)
7月～ 3月	小学3年以上	「岐阜空襲～その時、何が・・・(戦争体験者の話)」 終戦から76年。戦争があった頃、岐阜の人はどうなくらしをしていた?岐阜空襲、そして終戦、その時、どんなことがあって、どんなことを思っていた?資料や話から学びましょう。	・「ちいちゃんのかげおくり」(小3:国語) ・「一つの花」(小4:国語) ・「長く続いた戦争と人々のくらし」(小6:社会)、総合的な学習時間
6月～ 3月	小学1年以上	「学芸員さん、教えて!!」 歴博には、特定の分野を専門的に研究する学芸員がいます。学習を通して、疑問に思ったこと、もっと深く知りたいこと、調査の仕方など、事前の要望に応じて、学芸員が答えます。	・「縄文のムラから古墳のクニへ」～年間通して(小6:社会) ・民俗

<R4 博物館発行の書物を利用した授業>

『子どもたちのためのふるさと学 ぎふ歴史ものがたり きづく ふみだす 楽しむ』を活用した学習の紹介
学校で使う歴史の教科書(小6)の流れに沿って、自分たちの住んでいる岐阜市の歴史を学ぶことができます。ぜひご活用ください。活用方法など事前の要望に応じて、歴博職員が答えることもできます。

